

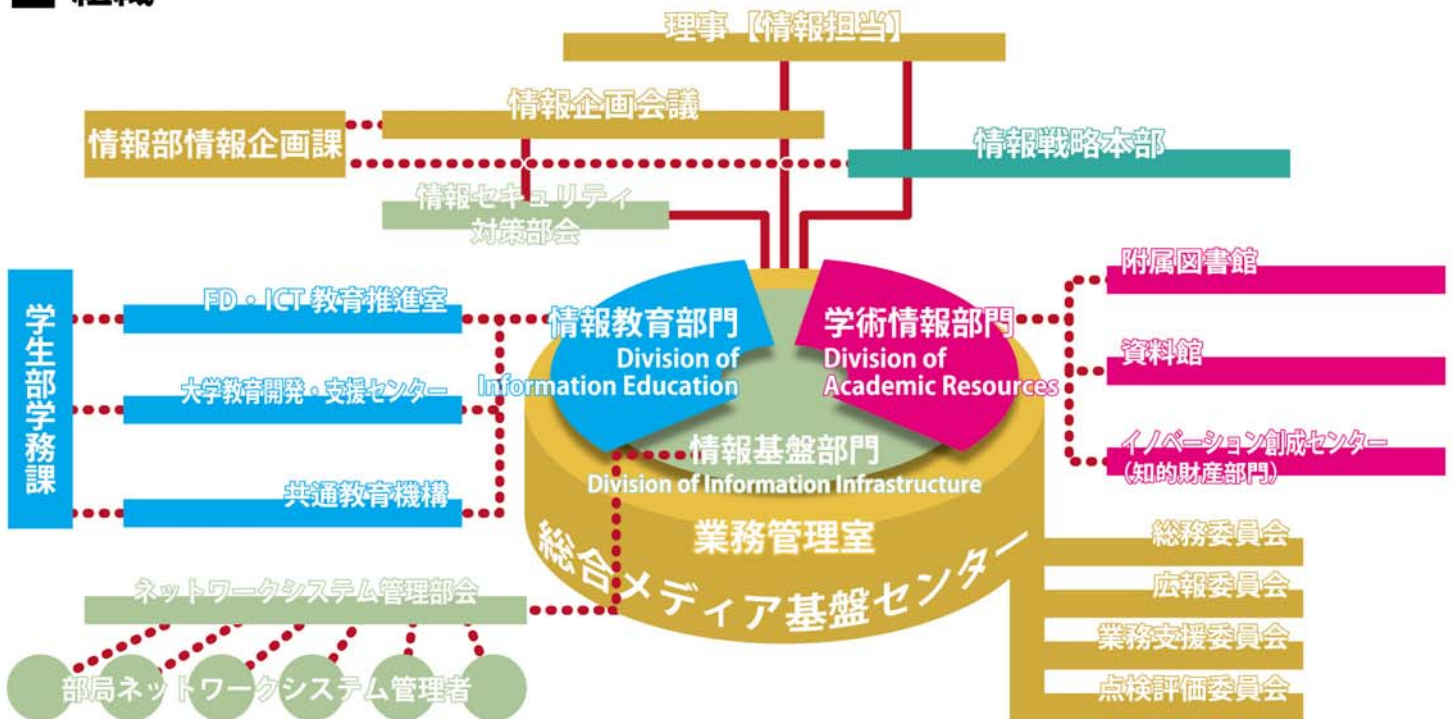
■ 総合メディア基盤センターとは

「金沢大学総合メディア基盤センター」は、本学の ICT 基盤の核を支える学内共同教育研究施設として、「金沢大学総合情報処理センター」の改組により 2003 年 4 月に設置されました。急速に進む社会の高度情報化の流れの中、本学が掲げる「地域と世界に開かれた教育重視の研究大学」としての役割を果たすには、ICT インフラの整備と利活用が不可欠です。当センターは、ICT を活用した教育・研究・業務の充実と効率化、大学の知の発信と社会還元、ICT を活用した安全・安心なキャンパスの実現を目標に、学内関連部署と連携しながら活動しております。

上記の目標を達成するために、当センターは、情報教育部門、学術情報部門、情報基盤部門の 3 部門と、センターの業務を支える業務管理室で組織されています。情報教育部門は、「ICT を用いた教育改革」、「情報処理教育の企画、支援」をめざし、ICT を利用した情報教育環境の整備を推進しています。学術情報部門は、「知的情報の蓄積・管理」、「知的情報の発信」を柱に、教育・研究に関わる学内の学術情報の利活用のための技術開発を進めています。情報基盤部門は、本学の学術統合ネットワークシステム (KAINS) の基幹部分の整備、学術情報ネットワーク (SINET) を介した学外とのネットワーク接続等、本学の安全・安心なネットワーク環境を提供しています。

2008 年 6 月には、情報施策を全学的な視野で効果的かつ戦略的に推進し、ICT マネジメント体制の確立を目指すため、理事 (情報担当) を本部長とする情報戦略本部が本学に設置されました。総合メディア基盤センターは、情報戦略本部が進める情報施策を支える研究センターとして、今後も積極的な活動を展開します。

■ 組織



■ センター沿革

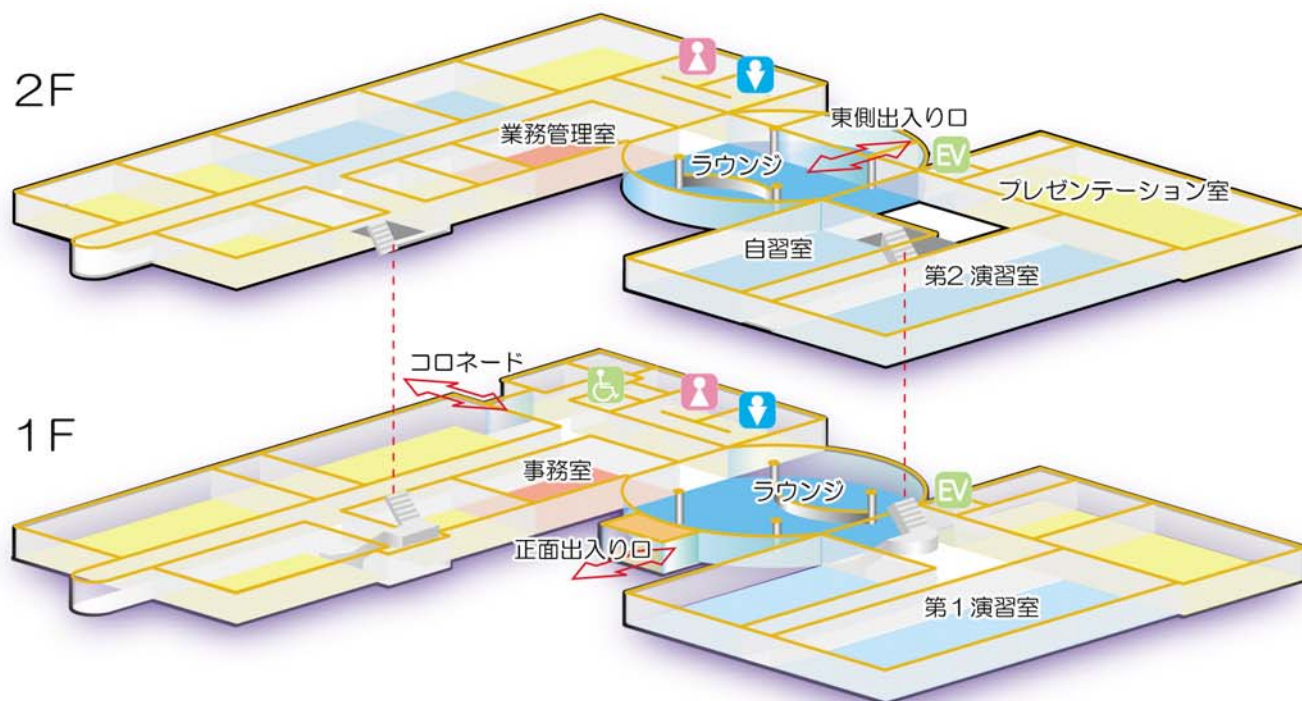
	総合メディア基盤センター	学術統合ネットワークシステム KAINS
1988		kanazawa-u.ac.jp ドメイン取得
1989		インターネット開通 学術情報ネットワーク (SINET) に加入
1994	金沢大学総合情報処理センターに改組 省令施設になる	金沢大学学術統合ネットワークシステム (KAINS) 誕生
2003	総合メディア基盤センターに改組 現在の 3 部門体制になる	SINET との接続が 1Gbps に高層化される

■ 利用時間

月曜日～金曜日

8時30分～19時50分

■ フロアマップ



ラウンジ (2F)

共用パソコンには学生用インターネットのユーザー登録に必要なカードリーダーが設置されています(ネットワークIDの申請には学生証が必要です)。必携PCによる無線LAN、有線LANによるネットワーク利用ができます。

プレゼンテーション室

液晶プロジェクター/プラズマディスプレイ/テレビ会議システム(5地点まで同時接続可能)が利用できます(要申請)。

第1・第2演習室

演習用パソコンが設置されている、授業での利用優先の実習室です。

自習室

情報教育用の自習室です。演習室と同じシステムのパソコンが設置されています。また必携PCでの無線LAN接続が可能です。

■ 各種問い合わせ先

コンピュータネットワークに関する質問	(076)234-6910 (代表) imc-support@ml.imc.kanazawa-u.ac.jp
一般事務・各種申請・会議等に関する質問	(076)234-6911 imc-jimu@ml.imc.kanazawa-u.ac.jp
eラーニング・ICT教育支援、ICT教育用教材作成に関する質問【FD・ICT教育推進室】	(076)264-5817 e-support@el.kanazawa-u.ac.jp
データベース作成支援に関する質問	(076)234-6916 db-admin@db.kanazawa-u.ac.jp

■ Web サイト

総合メディア基盤センター	http://www.imc.kanazawa-u.ac.jp/
アカンサスポータル	https://elearn.el.kanazawa-u.ac.jp/Portal/
FD・ICT教育推進室	http://www.el.kanazawa-u.ac.jp/